木質バイオマス

特集 とおかまちの元気のヒミツ教えます！6
【バイオマス産業都市構想／再生可能エネルギー】

ペレタイザー（ペレット製造機）

使い道のなかった間伐材を材料にした木質ペレット燃料の製造を通じてエネルギーの地産地消に貢献しています。

十日町市の美しい自然と環境を残していきたい。

高木沢企業株式会社 工場長
渡部 和彦 さん（写真右）

市の再生可能エネルギー創出への取組みに合わせて、2006年から木質ペレットの製造を行っています。間伐材などを大型の機械で粉砕して加熱・圧縮・形成。できあがった木質ペレットは、一般家庭のペレットストーブや温泉施設、事務所のボイラーなどに利用されています。地域の資源を地域のエネルギーとして活かしながら、循環型バイオマス燃料として地球温暖化対策にも貢献しています。市内の需要増加に応じて増産体制を整えていくことで、今後も地域社会に貢献していきたいですね。

■再生可能エネルギー活用促進補助
住宅に設置する再生可能エネルギー機器への補助を行っています。県内トップクラスの助成で市民の自然エネルギー利用への取組みを支援しています。

■木質ペレット
使い道のなかった間伐材を細かく粉砕し、加熱・圧縮・形成した木質固形燃料です。

■再生可能エネルギー30%創出 十日町市の代表的なエネルギー政策の取組みを一覧にまとめたものです。

豊富な地域資源を活用し再生可能エネルギーを創出

再生可能エネルギーとは、石油や石炭、天然ガスなどの化石エネルギーとは違い、太陽光や水力、風力、地熱、生物資源であるバイオマスなど、自然界に常に存在し環境に優しく、枯渇の心配が無いエネルギーです。

十日町市では地域内にある豊富な資源を活用し、2025年度までに市内総電力消費量の30%（9千万キロワット時）を再生可能エネルギーで創出する取組みを推進しています。

2016年10月には「バイオマス産業都市」として国から認定を受けました。間伐材や使用済み紙おむつの燃料化を含む6つのプロジェクトを掲げ、未利用の資源から生活の営みによって排出される廃棄物に至るまで、エネルギーとして活用します。

また、信濃川を流れる豊富な水資源を活用した水力発電や、松之山温泉の温泉熱を利用した地熱発電も計画しています。

持続可能な低炭素・循環型社会の実現を目指して

これらの取組みは、温室効果ガスの排出を抑制し、地域内で生み出したエネルギーを地域内で消費することができるため、持続可能な低炭素・循環型社会の形成に貢献します。

また、新たな産業創出による雇用の拡大、経済の活性化など様々な効果を得ることが期待できます。

1

2

3

1. ■宮中取水ダム
JR東日本㈱宮中取水ダムからの維持流量を活用し、河川環境に配慮した水力発電の検討を進めています。

2. ■地中熱利用
十日町地域消防本部では、地中熱を空調、融雪の熱源に利用しています。

3. ■下水熱利用
きらきら西保育園に下水熱を利用した空調設備を導入しました。

Creating Renewable Sources of Energy with our Rich Natural Resources

Tokamachi City is engaging with projects that utilize the abundant natural resources in the region as sources of renewable energy. We are aiming to produce at least 30% (90,000 MWh) of our electricity from such renewable sources by 2025.

In October 2016, we were nationally recognized as a "Biomass Town". We are undertaking six projects, including biomass fuel combustion of thinnings and used-diapers. In this way, we are utilizing a variety of sources to generate energy, and these sources range from everyday waste to untapped natural resources.

Additionally, we are generating power from the flowing waters of the Shinano River, while developing methods to utilize the geothermal heat of Matsunoyama Onsen.

利用丰富的地区资源，创造可再生能源。

十日町市正在推动利用该地区丰富的资源，到 2025 年，实现市内总用电量的 30%（9000 万千瓦时）由再生能源提供。

2016 年 10 月，十日町市作为“生物质产业都市”，受到国家认证。我们推出了包括间伐材和使用过的纸尿布燃料化在内的 6 大事业，从未利用的资源到日常生活中排放的废弃物，都当作能源有效利用。

另外，还积极推动活用了流动着的信浓川丰富水资源的水力发电、利用了松之山温泉温泉热的地热发电。

COLUMN

紙おむつの燃料化事業

「使用済み紙おむつは毎日出るゴミですし、衛生面でも手間がかかります。回収してもらってそれが燃料になるなら、市の事業としてぜひ取り組んでほしいですね」 中里なかよし保育園園児保護者･河田 翔子 さん